

第3の騒乱？

漁民の説得を頼む

荒木県議に県警本部長が

不知火海沿岸漁民が新日鑑水俣工場の排水問題で十五日水俣市に集まる情報があるので、上原熊本県警本部長は十一日午前、非公式に荒木県議を公舎に招き、漁民が不穏な行動を起こさないよう説得方を依頼した。

さる一日に同一場内で起きた漁民の乱入事件では、熊本県の漁民が中心になったといわれており、荒木県議が同郡選出であることから説得をたのんだもの。

同県議は竹崎佐敷漁協長らに電

話で連絡、事情をきくことになった。

なお県漁連では十二日の厚生省食品衛生調査会の中間答申や新日鑑本社が寺本知事に紛争のあっせんを依頼するかどうかなど中央の情勢を注視している段階で、十四日以降に不知火海水質汚濁防止対策委員会をひらいて態度を決める。十五日に水俣市に集結するかどうかはまた決まっていまい」と語っている。